

# 平成 23 年度 財団法人 高梨学術奨励基金 助成応募要項

## 1. 助成の趣旨

当財団は、考古学及びこれに関連する人文科学に関する学術研究の奨励援助を行い、わが国の学術の振興、文化の向上に寄与することを目的として昭和 48 年に設立され、以降優れた調査・研究活動に対する助成金の交付事業を実施しています。

## 2. 助成の対象

国内外の考古学、美術史及び考古学に関連する文化人類学の調査・研究に関する分野。

## 3. 応募資格

日本の国籍を有する者。

## 4. 助成金の概要

平成 23 年度は、助成総額 1,300 万円程度を予定しています。(平成 22 年度の助成実績は、総件数 49 件、助成総額 1,500 万円でした) 交付金額は、上記分野の調査研究に必要な資金とします。

## 5. 助成対象者の義務

助成対象となった者は、以下の通りの義務を負います。

- ① 助成金受領時に調査研究内容の概要説明(当財団から数名指名します)
- ② 翌年 3 月までに本件助成の成果報告書(紙媒体と内容を記録したメディア)提出
- ③ 領収証またはレシートを添えた会計報告書の提出

## 6. 助成対象者の決定

助成対象者は、選考委員会、理事会を経て決定します。選考結果は、6 月上旬に書面にて通知します。なお、審査の過程及び結果についての質問には応じられません。

## 7. 応募方法

所定の申請書に必要な事項を記入の上、平成 23 年 3 月 15 日必着にて 1 通を当財団宛て郵送して下さい。電子メールでは受け付けておりません。なお、申請書類は返却しません。昨年より締切日が早まっています。22 年度に助成を受けた方の申請書は、20 日までの成果報告書の提出をもって正式に受付いたします。

## 8. 個人情報の取り扱い

- (1) 当財団がこの助成申請に関して取得する個人情報は、選考作業や選考結果の通知など本申請に関する業務及び当財団の事業や助成に関する情報の提供に必要な範囲に限定して取り扱います。
- (2) 当財団は、本件助成が決定した場合、助成対象者に関する情報及び上記成果報告書を当財団の発行物に掲載するなど一般公開いたします。
- (3) 個人情報に関する窓口は次のとおりです。  
個人情報担当 工藤 勉

申請・問合せ先

〒108-0023 東京都港区芝浦 2-15-6 株式会社丸仁ホールディングス内

財団法人 高梨学術奨励基金 TEL 03(5444)8432 FAX 03(5444)8453

URL:<http://www.disclo-koeki.org/index.html> (公益法人情報公開共同サイト)

財団法人高梨学術奨励基金  
理事長 高 梨 誠三郎 殿

平成 23 年度 財団法人高梨学術奨励基金 調査研究助成申請書

1. 調査研究名（必ず日本語・英文両方記入して下さい。）			
日本語タイトル：			
英 文タイトル：			
分 野：（該当する分野に○をして下さい。）			
1. 考古学      2. 美術史      3. 考古学に関連する文化人類学			
2. 申請者			
「私は、貴財団作成の応募要項記載事項に同意して申請いたします。」			
フリガナ		電話番号	
氏 名		印	Eメール アドレス
自宅住所	(〒 - )		
所属大学・ 団体・身分		電話 番号	
3. 調査研究の概要（次の項目について、A4用紙2枚程度にまとめて添付して下さい。）			
①本研究課題の内容、目的、期間、方法、期待される成果等			
②先学および自身の研究により既に解明されていること、いないこと			
③申請者の研究上の経歴（主な課題、研究組織、その成果の概要）			
④この研究の準備はどこまで進展しているか			
⑤期待される成果が出た場合、その社会的意義についてどう考えるか			
4. 助成申請額		申請額の使途概略	
申請額	万円		
費用総額	万円		
5. 申請者の略歴			
6. 協力者			
氏 名		所属大学・ 団体・身分	
7. 併願状況（当財団以外での助成金の申請状況および結果）			
8. 推薦書がある場合は添付して下さい。			

※ 平成 23 年 3 月 15 日必着

※ ホチキス留め、製本等はしないで下さい。

※ 論文などの著作物や膨大な資料は審査の対象となりませんので、添付しないで下さい。